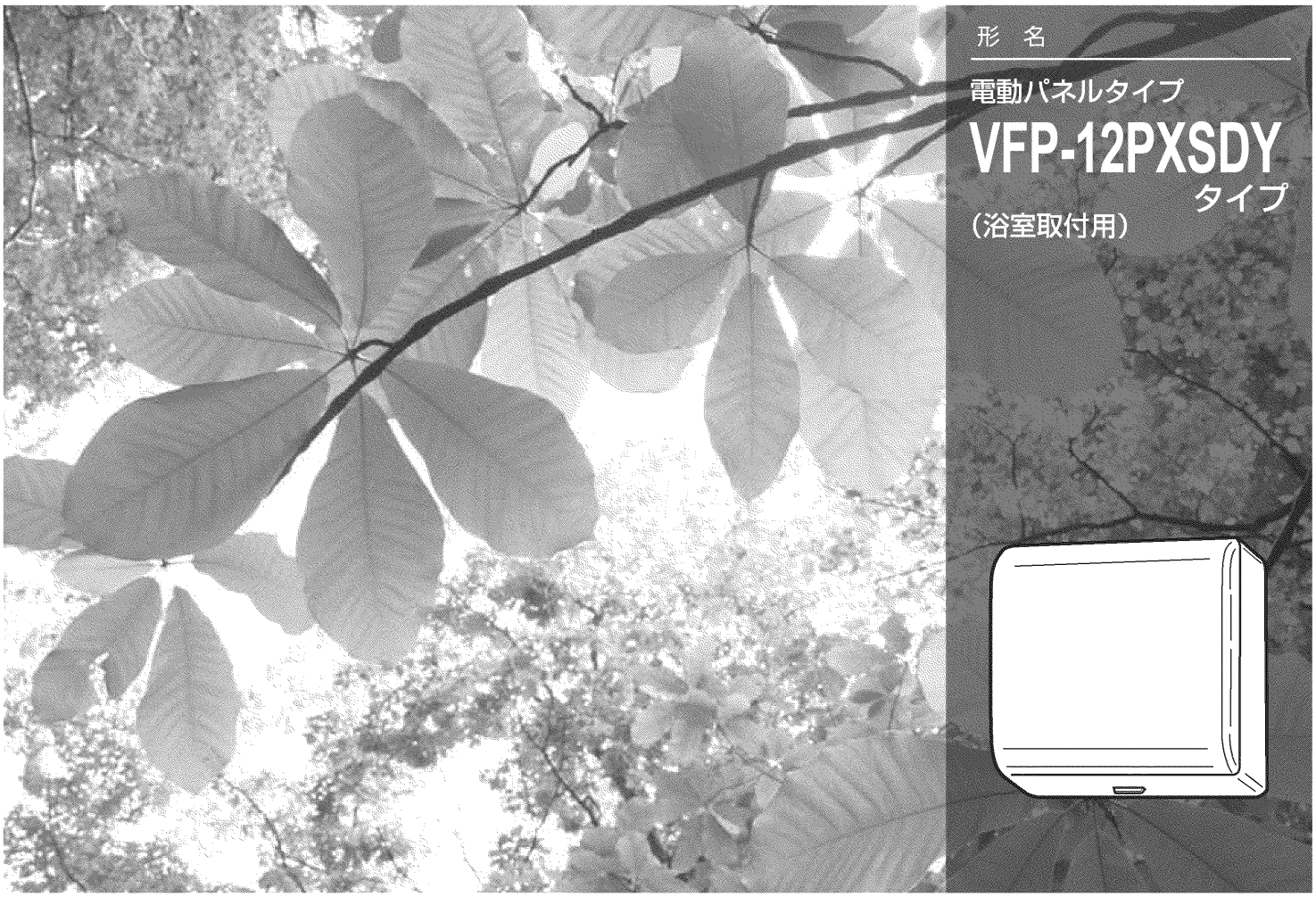
TOSHIBA
Leading Innovation

# ぴたパネIII



形 名

電動パネルタイプ

**VFP-12PXSDY** タイプ

（浴室取付用）



東芝換気扇（パイプ用）

# 取扱・取付説明書

- このたびは東芝換気扇（パイプ用）をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

もくじ


安全上のご注意 …… 1～2
仕様 …… 2
各部のなまえ …… 3
使いかた …… 4
お手入れのしかた …… 4～5
取り付けかた …… 5～6
修理を依頼される前に …… 7
ご不明な点や修理に関するご相談は …… 7


日本国内専用品
Use only in Japan

# 安全上のご注意

●ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
●表示と、意味は次のようになっています。
●記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

## 表示の説明

**⚠ 警告** “取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定される内容”を示します。

**⚠ 注意** “取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定される内容”を示します。

＊1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

## 図記号の説明

禁止 ⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

指示 ●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

## ⚠ 警告

使用を中止する
**異常・故障時にはすぐに使用を中止する**
発煙・発火・感電の原因になります。すぐに電源を切ってお買い上げの販売店または、東芝エアコン空調換気ご相談センターに点検・修理を依頼してください。
《異常・故障例》
- スイッチを入れても羽根が回転しない
- 回転が遅い、または不規則
- こげ臭いにおいがする
- 運転中に異常音や振動がする

分解・修理禁止
**修理技術者以外の人は、分解・修理（※）をしない**
火災・感電・けがの原因になります。
※修理はお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご連絡ください。

入り切り禁止
**ガス漏れのときは、換気扇のスイッチを入れたり切ったりしない**
ガス爆発の原因になります。

接触禁止
**メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないよう取り付ける**
漏電したとき、火災・感電の原因になります。

確実に差し込む
**電源プラグは根元まで確実に差し込む（電源プラグ付きの機種）**
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。傷ついたプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ホコリをとる
**電源プラグは、刃および刃の取付面にホコリが付着しているときはよく拭く（電源プラグ付きの機種）**
火災の原因になります。

禁止
**電源コードを傷つけたり、加工したり、たばねたりしない**
**電線に荷重をかけない（電源プラグ付の機種）**
火災・感電の原因になります。

改造禁止
**改造はしない**
火災・感電・けがの原因になります。

電源を切る
**お手入れのときは必ず壁スイッチを切り、分電盤のブレーカーを切る**
感電やけがの原因になります。

給気を確実に
**煙突排気の燃焼器具をご使用のときは、空気の取入口により、十分給気される配慮をする**
排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。

水かけ禁止
**電気部品は、水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない**
漏電により、火災・感電の原因になります。

使用禁止
**内釜式風呂が設置された住宅では使わない**
排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。

交流100V使用
**交流100Vを使う**
交流100V以外の電源を使うと、火災・感電の原因になります。

使用禁止
**電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない（電源プラグ付の機種）**
感電・ショート・火災の原因になります。
※コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

ぬれ手禁止
**ぬれた手で電源プラグの抜き差しや漏電ブレーカーは切／入しない**
感電の原因になります。

力をかけない
**電源コードはゆとりをもたせ、電源プラグに力がかからないようにする（電源プラグ付の機種）**
火災・感電の原因になります。

## ⚠ 警告

アースを接続する

**アースは確実に取り付ける**
故障や漏電したとき、火災・感電の原因になります。アースの取付は販売店や電気工事店を通じ、電気工事士へ依頼してください。

## ⚠ 注意

確実に行う

**電気工事は必ず電気工事店に依頼する**
**電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う**
**電源・電線の接続は機械的な方法で確実に行う**
接続不良や誤った配線は火災・感電の原因になります。

確実に取り付ける

**強度のある場所に確実に取り付ける**
落下により、けがの原因になります。

取付禁止

**高温（周囲温度 40℃以上）になる場所や直接炎があたったり、油煙の多い場所や有機溶剤のかかる場所では使用しない**
火災の原因になります。

使用禁止

**異常な振動があるときは、使わない**
本体・部品の落下により、けがの原因になります。

手袋を使う

**お手入れ・取り付けのときは、手袋を使う**
手袋を着用しないと、けがの原因になります。

プラグを持って抜く

**電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く（電源プラグ付の機種）**
コードに傷がつき、火災・感電の原因になります。

接触禁止

**運転中は、危険ですから羽根の中に指や物を入れない**
けがの原因になります。

ブレーカーを切る

**長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切る**
絶縁劣化による火災・感電の原因になります。

使用禁止

**浴室で使用するときは、浴室内に壁スイッチを設けない**
火災・感電の原因になります。

確実に取り付ける

**本体カバーや部品は確実に取り付ける**
落下による、けがの原因になります。

# 仕様

| | | |
|---|---|---|
| 付属品 | | 木ねじ 4 本、クッション 1 本 |
| 適用パイプ | 12cm タイプ | 塩化ビニルパイプ（VP-150, VU-150）、スパイラルパイプ φ150 |
| 取付場所 | | 浴室の壁面。天井面はご使用できません |
| 壁厚寸法 | 12cm タイプ | パイプフード（薄壁用）を使用時は 95mm 以上 |
| | 詳しくはカタログをご覧ください | |

| 特性 | 電圧 100V | | | | | | 50/60Hz 共用 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 形名 | | 消費電力（W） | | 風量（m³/h） | | 騒音（dB） | | 質量 |
| | | 50Hz | 60Hz | 50Hz | 60Hz | 50Hz | 60Hz | (kg) |
| VFP-12PXSDY タイプ | 強 | 5.7 | 6.2 | 123 | 125 | 28 | 28.5 | 1.2 |
| | 弱 | 4.0 | 3.8 | 88 | 82 | 20 | 19 | |

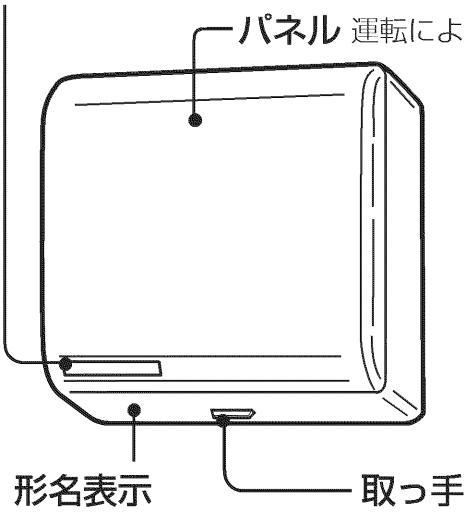
●消費電力、風量〔静圧 0Pa 時〕、騒音の値は JIS C 9603 の測定方法に準ずる。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

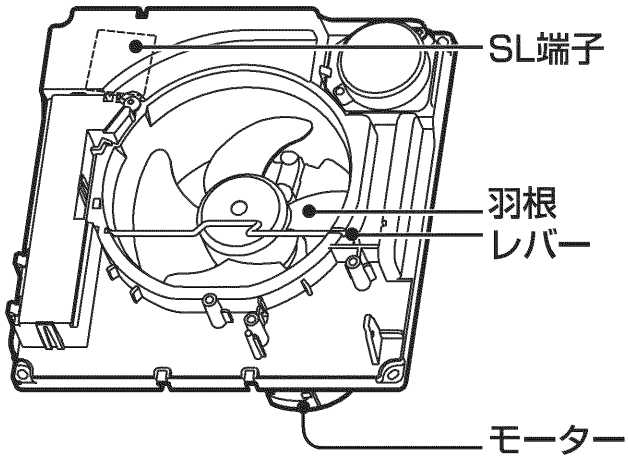
# 各部のなまえ

## 本体カバー

長期使用製品安全表示ラベル




## 本体



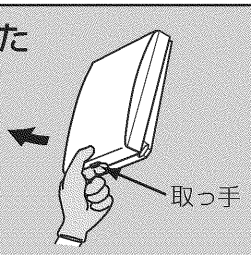

**お願い**

**●運転中にパネルを強く押さないでください。**

変形によりパネルの開きが狭くなることがあります。

### 本体カバーのはずしかた

取っ手に指を引っ掛け、
手前に引きます。




## 別売部品

パイプフード　ベントキャップ

屋外に取り付け、風雨の侵入を防ぎます。

詳しくはカタログをご覧ください。

## 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

**■本体への表示内容**

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右の表示を本体に行っています。

【製造年】○○○○年　【設計上の標準使用期間】　13年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

**■設計上の標準使用期間とは**

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

**■標準使用条件　　JIS C 9921-2による**

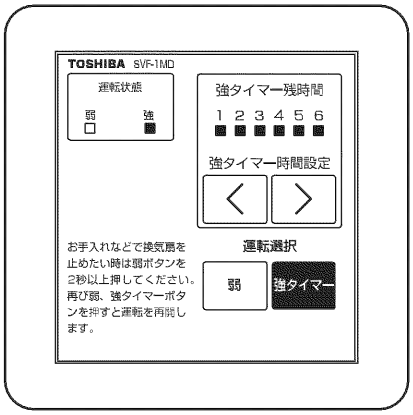
| | | | |
|---|---|---|---|
| 環境条件 | 電　　圧 | 単相100V | 機器の定格電圧による |
| | 周 波 数 | 50／60Hz | |
| | 温　　度 | 20℃ | JIS C9603参照 |
| | 湿　　度 | 65% | |
| | 設置条件 | 標準設置 | 機器の据付説明書による |
| 負荷条件 | | 定格負荷（換気量） | 機器の取扱説明書による |
| 想定時間 | 1年の使用時間 | 換気時間*<br>●台　所　2,410時間／年　●トイレ　2,614時間／年<br>●居　室　2,193時間／年　●浴　室　1,671時間／年 | |
| 注)* 常時換気（24時間連続換気）のものは、8,760時間／年とする。 | | | |

**■経年劣化とは**

- 長期にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

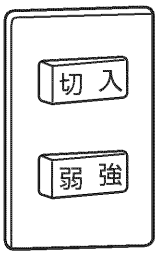
# 使いかた

壁スイッチで操作します。




<タイムスイッチ（SVF-1MD）>

※詳しくはタイムスイッチ（SVF-1MD）の取扱説明書をご覧ください。




<強弱スイッチ>

## タイムスイッチ（SVF-1MD）を使用する場合

**通常は「弱」で常時換気します。**

**夏場の入浴時・入浴後の浴室乾燥は「強タイマー」を押します。**

●設定時間運転後、自動的に「弱」にもどります。

## 強弱スイッチを使用する場合

**換気するときは「入」にします。**

●パネルが開き羽根が回転します。

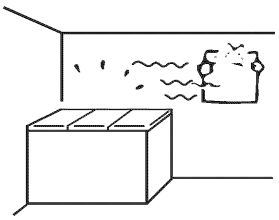
●夏場の入浴時・入浴後の浴室乾燥は「強」運転を行ってください。

**止めるときは「切」にします。**

●パネルが閉じ羽根が止まります。

**お願い**

浴室の耐久性を増し、換気扇を長くご使用いただくために、入浴後浴室が乾燥するまで換気扇を運転してください。

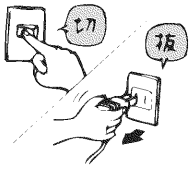


# お手入れのしかた

あまり汚れないうち（3ヵ月ごと）にお手入れしてください。

## ■お手入れの前に

●壁スイッチで運転を停止し、分電盤のブレーカーを切ります。




●ゴム手袋をご使用ください。

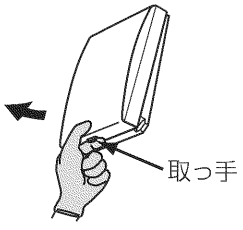
●台所用中性洗剤をご使用ください。
化学ぞうきんやスプレー式クリーナー・シンナー・アルコール・ベンジン・灯油・ガソリン・みがき粉・アルカリ洗剤は使わないでください。

## 本体カバーのお手入れ

**1** 本体カバーをはずします。取っ手に指を引っ掛け、手前に引きます。

●パネルと本体カバーは分解しないでください。

●レバー変形防止のため、必ず電源を切ってからはずしてください。




**2** 台所用中性洗剤溶液に浸した布をしぼって汚れをふきとります。

●水洗いしないでください。パネル動作不良の原因となります。

**3** 洗剤が残らないよう、水でしぼった布でふきとります。

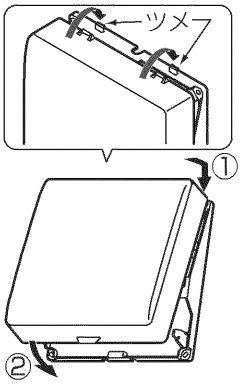
# お手入れのしかた（つづき）

## 本体のお手入れ

1 ホコリをクリーナーで吸い取ります。

2 本体は取り付けたまま台所用中性洗剤溶液に浸した布をしぼって汚れをふきとります。
- レバーを変形させないでください。
- レバーを押したり引っ張ったりしないでください。

## お手入れが終ったら




1 本体カバーを本体枠上部のツメ(2ヵ所)に引っ掛ける。

2 本体カバー下部を本体に押しつける。

3 本体カバー上部を押し、ツメが確実に引っ掛かっているか確認する。
※本体カバーを軽く引っ張って、簡単にはずれないか確認し、はずれる場合はやり直してください。取り付けが不完全ですと本体カバーが落下することがあります。

## 試運転

1 分電盤のブレーカーを「入」にします。

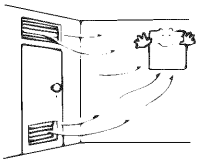
2 強弱スイッチの場合は、スイッチを「入」にし、つぎのことを確認してください。

- 羽根は回っていますか
- パネルは開きますか
- 異常な振動、騒音はありませんか
- スイッチを「強」にすると羽根の回転が速くなりますか

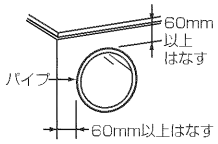
# 取り付けかた

## つぎのことをお守りください

- 高温（40℃以上）になる場所、油煙の多い場所、腐触性ガスの発生する場所に取り付けないでください。プラスチック部品が変形したり絶縁が悪くなり感電することがあります。
- メタルパイプをご使用の場合、切断面のバリを取ってください。
- アルミフレキダクトには取り付けないでください。
- 本体カバーの取り付け・取りはずしは、レバー変形防止のため必ず電源を切ってから行ってください。
- 汚れた空気を排出するには、新鮮な空気が必要です。空気取入口を換気扇の反対側の位置に設けてください。

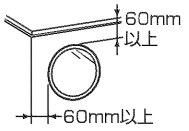


- 壁からの距離を守ってください。本体カバーの取り付け、取りはずしができなくなります。

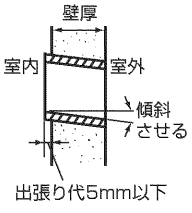



## 本体を取り付ける前に

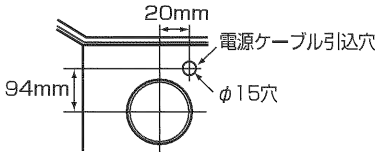
1 パイプの取り付け穴位置を決めます。




2 壁に穴をあけ、パイプを取り付けます。
雨水が室内へ入らないようにパイプを少し傾斜させます。パイプが壁面より引っ込まないようにしてください。
※傾斜がない場合や逆傾斜の場合には、雨水が垂れることがあります。

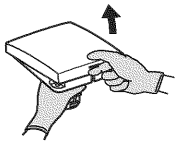



3 電源ケーブル（VVF ケーブルφ 1.6, φ 2）を引き込みます。



# 本体の取り付けかた

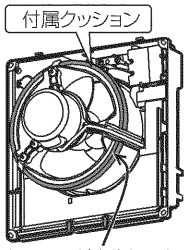
**1** 本体カバーをはずします。
取っ手に指を引っ掛けて、手前に引きます。



**2** 付属のクッションを貼り付けます。

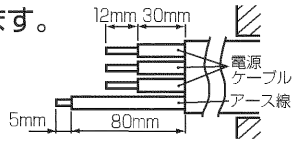
使用するパイプがVU管の場合は付属のクッションを先に貼り付けてあるクッションの上に貼り付けます。

クッションを正しく貼り付けないと壁汚れの原因となります。



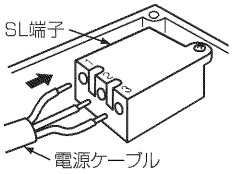

※クッションが本体からはみださないように注意してください。

**3** 電源ケーブルを加工します。

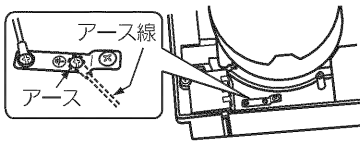



**4** 電源ケーブル・アース線を接続します。

(1)電源ケーブルをＳＬ端子に芯線が止まるまで確実に差し込みます。

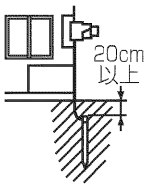



(2)アース線をアース接続します。



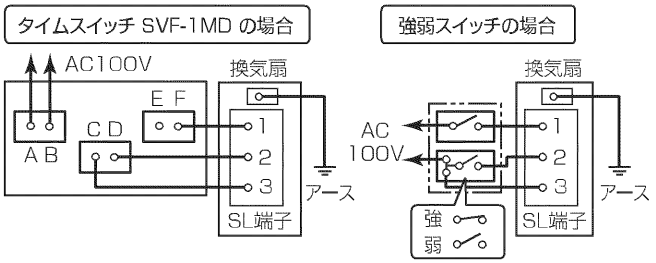

**5** アース線と電源コードを接続します。
必ずアースを取り付けてください。

■アース棒をご使用のときは、地中に20cm以上打ち込み換気扇のアース線につなぎます。なお、東芝アース棒（サービスコードNo.32582009）を別売りしています。




■アース端子付コンセントをご使用のときは、換気扇のアース線をアース端子に確実につないでください。

## 配線図

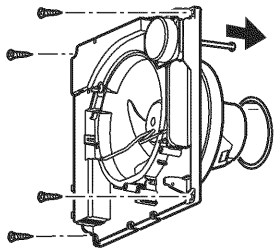



●壁スイッチは必ず浴室外に設けてください。

**6** **お願い ●必ずねじで固定してください。**

電源ケーブルのたるみをなくしながら本体をパイプに差し込み、付属の木ねじ４本で固定します。

■壁に取り付けるとき



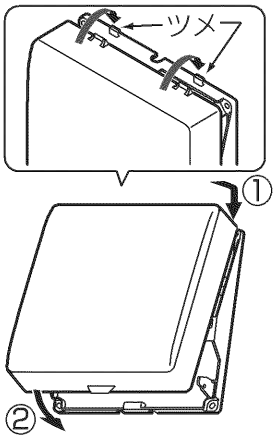
**7** 本体カバーを取り付けます。

①本体カバーを本体枠上部のツメ(2ヵ所)に引っ掛ける。

②本体カバー下部を本体に押しつける。

③本体カバー上部を押し、ツメが確実に引っ掛かっているか確認する。

※本体カバーを軽く引っ張って、簡単にはずれないか確認し、はずれる場合はやり直してください。取り付けが不完全ですと本体カバーが落下することがあります。




# 試運転

**1** 分電盤のブレーカーを「入」にします。

**2** 強弱スイッチの場合、スイッチを「入」「弱」にし、つぎのことを確認します。

●羽根は回っていますか
●パネルは開きますか
●異常な振動、騒音はありませんか

**3** スイッチを「強」にし、つぎのことを確認します。

●羽根の回転が速くなりますか

## お願い

●アースの設置工事は電気工事士によるD種接地工事をしてください。

●配線を間違えますと
・羽根が回らない
・パネルが開かない
・弱運転を行わない
など正常な動作をしません。配線図にしたがって正しく配線してください。

# 修理を依頼される前に

■下記のような現象が生じた場合は、お客さま自身で点検してください。

| 現　象 | 点　検 |
|---|---|
| スイッチを入れても羽根が回転しない。 | ● ブレーカーが切れていませんか。<br>● 停電ではありませんか。 |
| 運転中に異常音や振動がする。 | ● 換気扇が確実に取り付いていますか。<br>● 羽根が確実に取り付いていますか。 |

■上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店・工事店に点検・修理をご依頼ください。（有料）

★ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

# ご不明な点や修理に関するご相談は

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は **お買い上げの販売店へご相談ください。**
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

**東芝エアコン空調換気ご相談センター**　お電話・FAXをいただく際には、番号をお確かめのうえおかけ間違いのないようにお願いします。

フリーダイヤル **0120-1048-00**（トウシバ）

**受付時間：365日 9:00～20:00**

携帯電話・PHSなど **03-5326-5038（通話料：有料）**

FAX **045-461-3493（通信料：有料）**

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

## 修理を依頼されるときは　出張修理

●ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源スイッチを切り、電源プラグのあるものは電源プラグもコンセントから抜いて、お買い上げの販売店・工事店にご連絡ください。

### ご連絡していただきたい内容

| | |
|---|---|
| 品　名 | 換気扇（パイプ用） |
| 形　名 | |
| お買上げ日 | 年　月　日 |
| 故障の状況 | できるだけ具体的に |
| ご 住 所 | 付近の目印等も合わせてお知らせください。 |
| お 名 前 | |
| 電話番号 | |
| 訪問希望日 | |
| 便利メモ | お買上げ店名<br>☎（　　）　　— |

### 修理料金の仕組み

**修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。**

| | |
|---|---|
| 技 術 料 | 故障した商品を正常に修復するための料金です。 |
| 部 品 代 | 修理に使用した部品代金です。 |
| 出 張 料 | 商品のある場所へ、技術者を派遣する料金です。 |

## 補修用性能部品の保有期間

●換気扇の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後６年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

**愛情点検**

### ●長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅い、または不規則。
- こげ臭いにおいがする。

ご使用中止

故障や、事故防止のため、電源を切って必ず販売店・工事店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店・工事店にご相談ください。

**東芝キヤリア株式会社**
〒416-8521　静岡県富士市蓼原 336 番地

本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助として、主なプラスチック部材に材料名を表示しています。



ET99916301